

## 平成29年度 「今井地区センター」 収支予算書兼決算書

## 収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,053,000		38,053,000		38,053,000	横浜市より
利用料金収入	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
雑入	800,000	0	800,000	0	800,000	
印刷代	150,000		150,000		150,000	
自動販売機手数料	500,000		500,000		500,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（イベント他）	150,000		150,000		150,000	
<b>収入合計</b>	<b>43,413,000</b>	<b>0</b>	<b>43,413,000</b>	<b>0</b>	<b>43,413,000</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>21,600,000</b>	<b>0</b>	<b>21,600,000</b>	<b>0</b>	<b>21,600,000</b>	
給与・賞金	19,490,000		19,490,000		19,490,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
通勤手当	900,000		900,000		900,000	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
<b>事務費</b>	<b>2,304,000</b>	<b>0</b>	<b>2,304,000</b>	<b>0</b>	<b>2,304,000</b>	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議賄い費	25,000		25,000		25,000	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	330,000		330,000		330,000	
使用料及び賃借料	132,000	0	132,000	0	132,000	
横浜市への支払分	39,000		39,000		39,000	
その他	93,000		93,000		93,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	200,000		200,000		200,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	400,000		400,000		400,000	
手数料	200,000		200,000		200,000	ルート回収
地域協力費	37,000		37,000		37,000	
<b>事業費</b>	<b>1,560,000</b>	<b>0</b>	<b>1,560,000</b>	<b>0</b>	<b>1,560,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	500,000		500,000		500,000	
自主事業費	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
<b>管理費</b>	<b>13,230,000</b>	<b>0</b>	<b>13,230,000</b>	<b>0</b>	<b>13,230,000</b>	
光熱水費	8,200,000	0	8,200,000	0	8,200,000	
電気料金	4,200,000		4,200,000		4,200,000	
ガス料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
水道料金	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
清掃費	950,000		950,000		950,000	
修繕費	700,000		700,000		700,000	
機械整備費	300,000		300,000		300,000	
設備保全費	3,080,000	0	3,080,000	0	3,080,000	
空調衛生設備保守	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
消防設備保守	250,000		250,000		250,000	
電気設備保守	200,000		200,000		200,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	180,000		180,000		180,000	駐車券含む
その他保全費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>1,502,000</b>	<b>0</b>	<b>1,502,000</b>	<b>0</b>	<b>1,502,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
印紙税	2,000		2,000		2,000	
その他（ ）	0		0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>2,047,000</b>	<b>0</b>	<b>2,047,000</b>	<b>0</b>	<b>2,047,000</b>	
本部分	2,047,000		2,047,000		2,047,000	システム維持費（労務含む）、WEB管理費、本社営業諸経費
当該施設分			0		0	
<b>二一ス対応費</b>	<b>1,170,000</b>		<b>1,170,000</b>		<b>1,170,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>43,413,000</b>	<b>0</b>	<b>43,413,000</b>	<b>0</b>	<b>43,413,000</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 29 年度 横浜市今井地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 平成 29 年 3 月 10 日

団体名	アクティオ株式会社		
代表者名	代表取締役社長 鈴木 悟	設立年月日	昭和 62 年 2 月 27 日
団体所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-1-11 目黒東洋ビル 4 階		
電話番号	03-5435-6170	FAX 番号	03-5435-6178

**私どもは公の施設やイベント会場の運営管理サービスを高い品質で提供し続けてきたと自負しています。これからも集客・接客に係わるエキスパート集団をめざし、常にチャレンジし続ける企業です。**

私どもアクティオ㈱は、世界最大の大規模膜面構造物メーカーである太陽工業㈱と、その膜面構造物を中心にした仮設設備のレンタル会社であるTSP太陽㈱を母体とした会社です。太陽工業㈱は博覧会のパビリオン等の設計・施工などを、TSP太陽㈱は公的な式典・イベントなどの計画・施工・運営業務などを請負ってきました。こうした業務を通して、幅広いお客様から、イベントの運営や接客に優れた人材供給、高い品質の企画、さらには恒久施設の運営計画立案や、実際に運営管理業務の要請をいただくようになりました。これらの要望に応えるべく当該業務の専門会社として、昭和62年2月にアクティオ㈱を設立し、現在に至っています。

**沿革**

昭和 62 年 アクティオ株式会社設立 ●イベント事業を開始  
 平成 元年 大阪支店開設 ●施設運営事業を開始  
 平成 2 年 福岡営業所開設  
 平成 13 年 名古屋営業所開設  
 平成 14 年 一般労働者派遣事業許可取得  
 平成 15 年 ●指定管理事業を開始  
 平成 17 年 横浜営業所開設/警備業法認定  
 平成 20 年 Pマーク「認定番号：10861681(01)号」  
 ※平成 26 年 8 月に「10861681(04)号」を認定

横浜市今井地区センター	
16 年 5 月	横浜市白幡地区センター運営開始 (指定管理者準民間事業者第 1 号)
18 年 4 月	当施設指定管理者運営開始

**【多数の運営実績が評価されています】**

私どもの経営姿勢と事業内容が評価され、現在、指定管理事業は横浜市今井地区センター(以下、今井地区センター)を含め 120 施設、施設運営事業では東京スカイツリー®展望台運営業務等 36 施設の運営業務等も受託しています。

**人の集まる所には、多種多様な接客を伴う運営事業が必要となります。私どもは、そのなかでも特に公共性の高い施設やイベントでの事業展開を主領域としています。**

**業務内容**

- ・指定管理者制度に基づく公の施設の管理受託
- ・美術館、博物館等文化施設の案内、受付、誘導等運営に関する請負業務
- ・社会福祉施設の経営及び経営の受託
- ・博覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議、行催事の調査、企画立案、実施運営
- ・都市計画、都市再開発、緑化工事の設計管理の受託業務
- ・文化、スポーツ等の催事の企画、制作並びにその運営と実施
- ・商品開発及びその販売促進に関する企画と実施
- ・特定労働者の派遣及び一般労働者の派遣業務
- ・商品の販売のための企業内社員教育及び訓練の企画と実施
- ・印刷物、書籍、出版物の企画サービス並びに販売
- ・広告代理店業務
- ・洋品雑貨、服装雑貨、装身具及び日用雑貨の販売
- ・食品、清涼飲料水、酒類の販売
- ・飲食店の経営
- ・旅行代理店業務
- ・総合警備保障業務
- ・ビルメンテナンス業
- ・賃貸別荘、貸ビル、旅館、ホテル、その他宿泊施設の経営
- ・建築物、工作物(看板、煙突及び照明塔)の設計管理の受託業務

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における今井地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

**ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について**

**1. 団体の理念**

ACTIOは、  
お客様と共に  
「喜び」と「感動」を  
提供し続けます。

We think together.



**2. 団体の経営方針**

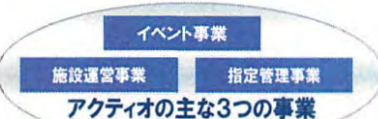
指定管理者として多数の施設を管理運営する私どもは、公の施設を預かる者として、また社会の一員として社会的責任を果たすことは必須であると考えています。そして民間事業者としての企業の経営目的(理念と目標)とドメイン(事業領域)を踏まえ、事業計画の策定・PDCA マネジメントサイクルの実行により、安全で高品質なサービスの提供、地域への配慮、公正・公平な活動、環境保護等の活動を行います。

**3. 健全で安定した経営状況**

私どもアクティオは、提出した決算書類に示す通り、健全な経営状態を続けているだけでなく、経営の安定性・健全性に関する自己資本比率や流動比率は前期に比べさらに好転しています。

**4. 経営基盤の強化による経営の安定性**

官需である《指定管理事業》と民需である《施設運営事業》が当社の事業基盤を作り、短期の《イベント事業》を支えます。主な3つの事業ドメイン(右図)でバランスのとれた事業経営が維持でき、現在の健全で安定性の高い経営状態となりました。



《指定管理事業》における私どもの特徴は地区センターなどのコミュニティ施設に加え、生涯学習施設、文化施設など管理運営施設が多様多様であることです。施設数や施設種別の幅の広さは業界でも類を見ない、特色ある強みです。

**5. 指定管理業務に取り組む姿勢**

指定管理者として多数の施設を管理運営する私どもは、公の施設を運営する者として社会的責任を果たすことは必須であり、また、公の施設を預かる者として、人権保護や安全で高品質なサービスの提供、公正・公平な活動、環境保護、情報公開等に取り組んでいます。私どもは何よりも「施設価値の最大化」を一番に掲げて公の施設の管理運営に臨んでいます。



**イ 応募団体の業務における今井地区センター指定管理業務の位置づけ**

私どもは日本で初めて純民間事業者として白幡地区センターの指定管理者の選定を受けました。その後、計7地区センターの指定管理者として選定され、今井地区センターも各施設と協力し合い、切磋琢磨しながら管理運営を行っています。これら施設の指定管理業務を確実に遂行しているからこそ、コミュニティ施設の延長線となる高齢者福祉施設、児童厚生施設等の指定管理業務も行うことができていると考えます。これらの経験がもたらす管理運営力は、各種施設を管理運営するための基礎能力として当社指定管理事業の根幹を築く重要な部分となりました。

さらに、複合施設との連携や相互協力の取組みも私どもが重要視しているひとつです。私どもが今井地域ケアプラザに働きかけ、利用者一体感を感じてもらえる利用しやすい複合施設のモデルとして、管理運営を実践しています。

私どもは、「地区センターは地域の利用者のもの」という意識を持って地域住民や団体と交流を育み、地域からも信頼感や期待感を充分得られていると自負していますが、今後さらに、当地区センターの強みを発揮し、今井地区の地域コミュニティの醸成、地域活性化に寄与していくことが、当地区センターの指定管理業務と捉えています。

**ウ 指定管理運営に関する主な実績**

指定管理運営している指定管理 128 施設

今井地区センターの他、地域コミュニティ機能をもつ、近郊の運営施設を主な実績として記載します。

施設名	所在地	開始年月	業務区分	施設名	所在地	開始年月	業務区分
横浜市白幡地区センター	神奈川県横浜市	H16.5~	指定管理者	横浜市西区センター・西公会堂	神奈川県横浜市	H28.4~	指定管理者
横浜市篠原地区センター	神奈川県横浜市	H18.4~	〃	有馬・野川生涯学習支援施設	神奈川県川崎市	H24.4~	〃
横浜市大場みずが丘地区センター	神奈川県横浜市	H18.4~	〃	川崎市民ミュージアム	神奈川県川崎市	H29.4~	〃
横浜市十日市場地区センター	神奈川県横浜市	H23.4~	〃	大田区洗足区民センター	東京都大田区	H24.4~	〃
横浜市永田地区センター	神奈川県横浜市	H23.4~	〃	成田市三里塚コミュニティセンター	千葉県成田市	H29.4~	〃
横浜市駒岡地区センター	神奈川県横浜市	H23.4~	〃	都賀コミュニティセンター	千葉県千葉市	H18.4~	〃

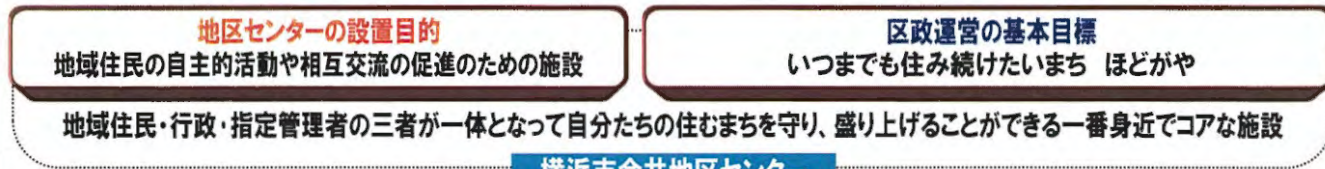
※その他の運営施設につきましては「応募書類(テ)」に一覧表を添付します。

(2) 今井地区センター管理運営業務の基本方針について

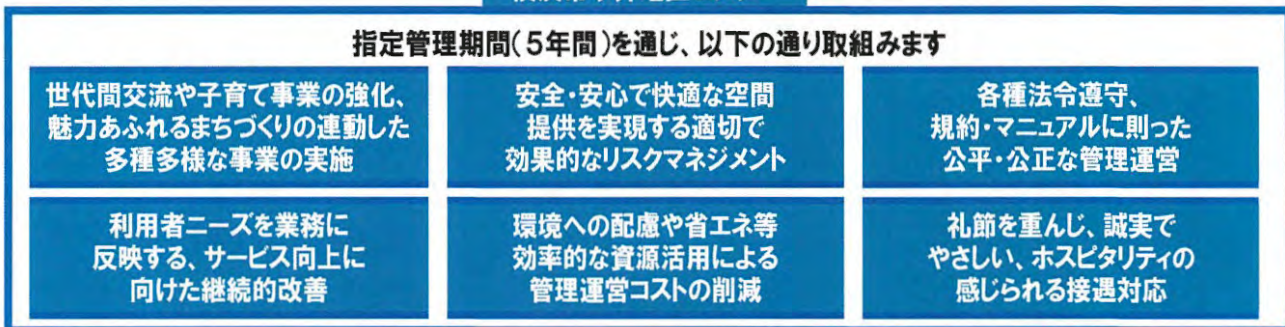
- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

現指定管理者としての実績や経験をもとに、利用者から「また来たいね」と感じてもらえる接遇、人材の育成、講座等の事業実施、安心・安全で公平な施設管理を行います。

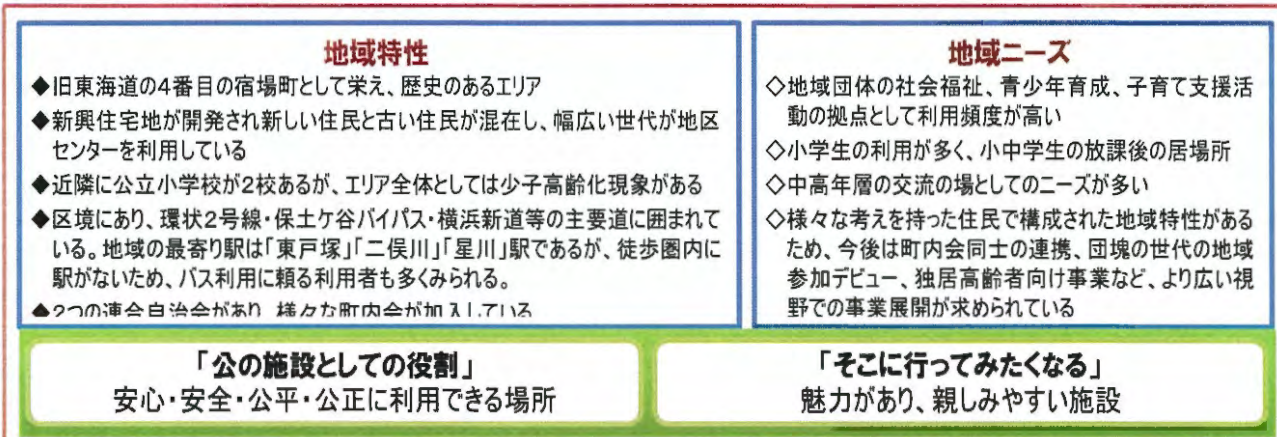
**ア 設置目的、区政運営上の位置付け**



**横浜市今井地区センター**



**イ 地域特性、地域ニーズ**



今井地区センターは、“幅広い世代、利用者が様々な目的で集う地区センター”であることを受け止め、そのうえで地域コミュニティ形成者の一定化を脱皮し、様々な人達が地域を支える「全層化」の新たなコミュニティを目指します。

**ウ 公の施設としての管理**

公の施設を管理運営していく上で利用者に対する公平な対応は欠かせません。私どもはこの「公平性の確保」を強く認識し、利用者に対して明確で透明性をもったルールを定め、これを公表し、施設管理運営を行います。

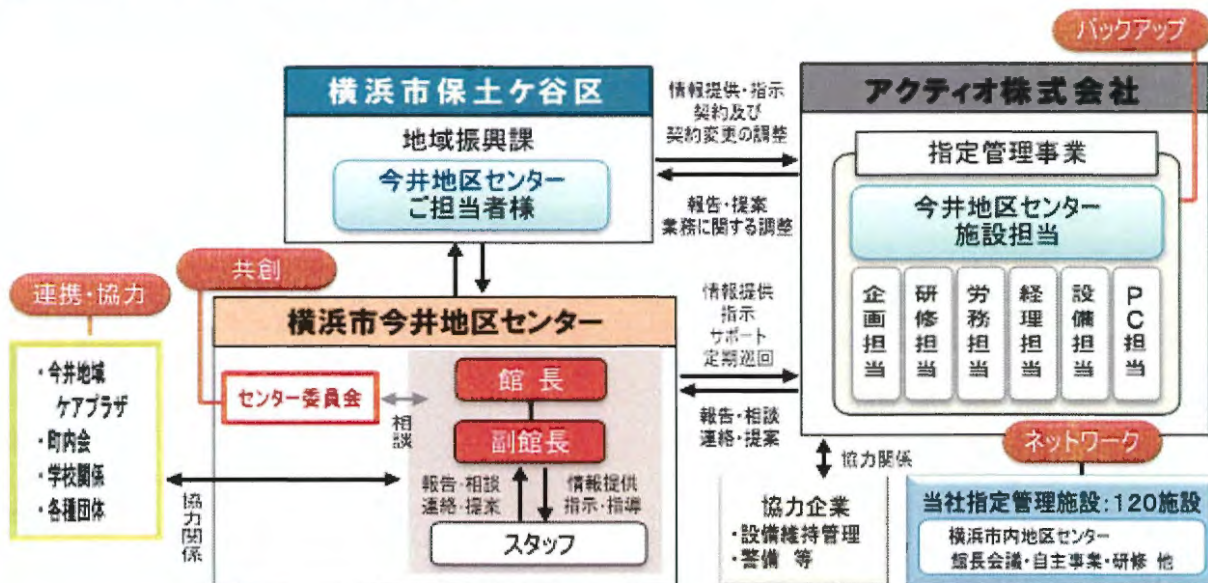
また、防災などの非常時には迅速に状況を確認し、判断していきます。「災害時における施設利用に関する協定」に基づき、公の施設として最大限の協力をしていきます。

仕組みの公平性	情報提供および方法(媒体)の公平性	接遇の公平性
<p>関連法令を遵守 施設貸出や利用方法のルールを策定・運用 各種事業参加申込みのルールを策定・運用 抽選方法の策定・運用 指定管理事業に合わせた経理規定</p>	<p>施設貸出や利用方法のルールを公表 利用方法等は受付窓口で閲覧可能</p>	<p>理解度の差異や要求レベルの異なる利用者に対して職員・スタッフの言動を統一</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公平公正な利用案内や貸出、利用方法の策定</li> <li>・公平公正な運用の徹底</li> <li>・利用者ニーズを把握し、運営ルールに反映</li> <li>・センター委員会等で運用を決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用ガイド作成・配布・施設専用 HP 作成</li> <li>・チラシ、ポスター作成・掲示</li> <li>・区報や館内、回覧板での情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇マニュアル、業務マニュアルの作成</li> <li>・研修の実施(接遇、人権、見られ公務員研修等)</li> <li>・スタッフ会議での問題点抽出と意識統一</li> </ul>

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

**ア 管理運営に必要な組織、人員体制**



**1. 人員体制について**

シフトによる勤務体制となることから、受付・案内や貸出に関する業務は、全職員・スタッフが対応できるようにします。私どもは、高い意識と意欲をもち、積極的な意見交換・アイデア出しなど、さらなる施設の発展・成長を見据え管理運営業務に取り組んでいきます。

職種	人数	業務分掌	勤務形態
館長	1名	事務総括、地区センター委員会等に関する事務、連絡調整、人事労務統括、施設管理統括、一般庶務、文書事業、受付	5勤2休(早番・遅番のローテーション)
副館長・職員	2名	経理事務、施設管理、人事労務、自主事業の企画、広報、図書、軽微な清掃	5勤2休(早番・遅番のローテーション)
コミュニティスタッフ	13~15名	一般事務(受付、利用、確認、集計、案内)、図書管理、印刷、自主事業実施補助、軽微な清掃、館内装飾<内、1~2名障がい者雇用>	週3~4日 (午前・午後・夜間のローテーション)
コミュニティスタッフ作業担当	1~2名	清掃、館内整理整頓、洗濯、植栽管理(水遣り、草刈)	週2~4日(勤務シフト:午前)

**2. スムーズな運営を実現するための勤務体制**

職員・スタッフ間の情報共有を確実にするために、朝礼、終礼、勤務交代時の引継ぎミーティング、日報や連絡ノート等を活用しています。スタッフは5分前行動を厳守し、しっかりと引継ぎを行った後に業務につきます。正確な状況把握をすることで、利用者一人ひとりに対して迅速に対応できます。

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
開館時間															
利用時間				午前			午後①			午後②			夜間		
管理職(早番)							1名または2名								
管理職(遅番)									2名または1名						
コミュニティスタッフ(午前)				2名											
コミュニティスタッフ(午後)							2名								
コミュニティスタッフ(夜間)											2名				
コミュニティスタッフ(美化担当)			1名												
1日の人員体制			3~4名体制				4~6名体制				3~4名体制				

⇒ 次のスタッフとの引継ぎ

**3. 雇用について**

現職員やスタッフは可能な限り継続雇用し、補充が必要な場合は社内異動を併用しつつ、新規採用の場合はできるだけ地域内の居住者とし、地域の活性化に尽力できる人材の育成に努めます。災害時を考慮し、現従事者の半数以上が徒歩で通える地域住民で構成されています。

さらに当社では社会の平等な雇用の支援に貢献するため、障がい者雇用を積極的に受け入れ、館長以下全職員・スタッフが受け入れるにあたっての研修を受け、一定の知識を得たうえで協力体制を維持していきます。

雇用状況	
徒歩圏内	17人/20人
保土ヶ谷区内	17人/20人
横浜市内	20人/20人

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

プライバシーマーク認定企業として、厳しいルールに則り、正しい管理・保存を徹底します。  
「来て良かったね また来たいね」と思われる施設運営ができる人材の育成を可能にする、  
当施設の性質に合わせた専門研修を実施します。



**1 個人情報保護等の体制と研修計画**

**1. 個人情報保護等の体制**

● **個人情報保護の安全管理体制**

当社は社長をトップとした個人情報保護マネジメントシステム (PMS) 組織を編成し、個人情報の適切な保護を維持するため、定期的 (毎年5月) に PMS を見直しています。  
横浜市個人情報保護条例に準拠したうえで、当社が定める PMS の最高位の文書である個人情報保護マニュアルには、具体的に各種の規定を定め、施設では業務フローに沿って個人情報の管理を徹底しています。PMS 監査責任者は、内部監査チームを編成し、毎年運用状況の監査を行っています。

**【施設での取り組み】**

- ・当社個人情報保護方針の掲示
- ・受付パソコン画面にのぞき防止フィルター取付け
- ・書類はシュレッダーで処理
- ・ノートパソコン、書類は施錠できる場所に保管
- ・事務所内への職員・スタッフ以外の立ち入りを禁止
- ・利用者記入の各種書類に個人情報保護に関する文言を記載
- ・個人情報保護に関する研修の実施

個人情報保護の基本姿勢

- 秘密保持厳守    目的外使用禁止    複写・複製禁止    改ざん禁止    消滅・き損等阻止

● **法令遵守(コンプライアンス)のための取り組み**

- ・横浜市の例規各種や関連法令をまとめ、業務に携る関係者へ明確に提示し共有することにより周知徹底を図ります。
- ・利用者に信頼されるサービスを提供するため、独自の「企業倫理(行動)基準」を定めています。
- ・「企業ホットライン制度」を設け、企業不祥事の早期発見と通報者の保護に努めます。

**2. 施設職員研修の実施**

今井地区センターの顔となるスタッフの育成を行います。

【実施する基本的な研修計画】	管理職/事務員	スタッフ
マナー研修/業務研修/見られ公務員研修	(採用時)1ヶ月間	(採用時)3日間
実務研修(OJT)	必要に応じて	(採用時)2週間~1ヶ月
リカレント研修/フォローアップ研修	必要に応じて実施	必要に応じて実施(最低年1回)
個人情報保護研修/人権研修/介護サポート※	年1回	年1回
防災研修・防犯訓練	年2回	年2回
役職別特別研修	館長会議等の管理者研修	スタッフ会議での接遇研修等
市主催各種研修等(協働入門研修等)	必要に応じて参加	
アクティオが運営中の他施設運営体験研修	必要に応じて、児童厚生施設や高齢者施設での研修に参加	

※介護サポート研修は、併設しているケアプラザの職員に出張講師をしてもらい、行います。

**3. スタッフの高いモチベーションを維持し続けるための仕組み**

● **「きめ細やかなルールの運用」と「きめ細やかな接遇の実行」**

専属講師によるリカレント研修の他、月1回のスタッフ会議で運営ルール、対応方法や方向性、接遇等についてディスカッションやシミュレーションを行っています。業務マニュアルも毎年改訂し、スタッフ間でお互いの業務確認をしています。全員が地区センターを支えていく者としてのモチベーションを保つ場をつくっています。

● **アクティオ セルフモニタリングシステム(ASSMS)**

施設の管理運営では「当たり前」の事を確実に「行うこと」が重要です。当社独自のセルフモニタリング項目に基づいた自己点検(月次16項目、半期30項目、年次120項目)を導入し、業務改善と向上に努めています。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

**災害・事故・事件対応で最も優先されるのは利用者の安全です。**  
**私どもは緊急時に利用者の安全を守るため、あらゆる事態と可能性を検証します。**  
**また、併設しているケアプラザと独自の分かりやすい危機管理マニュアルを作成し、事態別に訓練を重ね備えます。**

**ウ 緊急時の体制と対応計画**

**1. 危機管理の基本的な考え方**

<b>未然防止の徹底と安全に対する意識付け</b>	想定されるリスク(「事故・事件」「自然災害」等)を把握し、そのリスクをできるだけ低減させるため、各種マニュアルの整備や研修や訓練を行うなど、確実な対応ができる体制を構築します。マニュアルは随時見直し、反映させ、職員・スタッフ間で共有します。
<b>迅速で的確な緊急時対応</b>	「事故・事件対応」「自然災害」発生時には、被害を最小限にとどめ、二次的被害を回避するために速やかに危険状態の遮断措置を実行します。
<b>リスクコントロール</b>	復旧に努め、危機発生後の二次被害の防止を優先し、各種保険の適応体制の構築とモニタリングの実施により定期的な見直しと改善を行います。

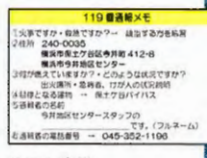
**2. 未然防止策の実施**

<b>全般</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時連絡表、危機管理マニュアル整備・ヒヤリハット活動備蓄と分析</li> <li>休館日設備巡視点検、不具合早期発見対処、および予防⇒「割れ窓理論」に基づく館内外の整備徹底</li> <li>自衛消防隊を設置し、合理的で実効性ある安全管理体制を構築⇒緊急事態に合わせた役割、ケアプラザとの情報共有 ⇒シフトによる勤務のため、朝礼等でその日の編成を確認</li> </ul>
<b>防犯</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「防犯への備え」を見える化:防犯グッズ(サスマタ・催涙スプレー・カラーボール等)設置</li> <li>定期的な日常館内外巡視巡回点検(開館時/午前午後各2/夜間2/閉館時) ⇒(コマ毎の時間に巡回し「巡回チェック表」に記載)</li> <li>トイレ、更衣室等への盗撮・盗聴器の設置等を防止する「電波クリーニング」を実施・夜間は警備会社に委託</li> </ul> <p><b>「犯罪を発生させない」日常の運営における取り組み</b>          受付での来館者把握はもちろんのこと、敷地内の巡回で、問題発生しやすい環境の発見と改善を行い積極的に犯罪防止に努めています。また、利用者への犯罪を「させない」という意識付けも重要です。受付は空席にせず笑顔で挨拶し、明るい健全な施設を作りだすことが、不審者の侵入予防効果につながります。</p>
<b>防災</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>館長には消防法に基づく防火・防災管理者資格者を配置・防災教育(適宜)、防災訓練(年2回)、AED 取扱研修 等</li> <li>ハザードマップ確認と事務所・館内掲示による有事対処案内・落下物、倒壊物等の対策</li> <li>地域防災拠点「今井小学校」との連携体制の確立・広域避難場所「横浜カントリークラブ」の把握</li> </ul>
<b>他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生管理対策(感染症防止するため、手洗いやうがいを励行)・入口や手洗い場にインフルエンザ対策</li> <li>空調温度、湿度、換気、採光などの環境に配慮した清潔で安全管理</li> </ul>

**3. 緊急時対応について**

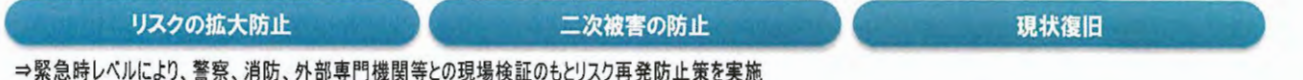
速やかに保土ヶ谷区に連絡し、判断を仰ぐことのできる体制を整え、緊急時にも迅速かつ安定した業務を行います。

- 自衛消防隊(通報連絡係・初期消火係・避難誘導係・応急救護係)⇒緊急事態に合わせた役割の遂行(通報、初期消火、避難者の呼びかけと誘導、応急手当等を行い被害拡大の防止)
- 全スタッフが119番通報段取りメモ(右図)を常備
- 今井地区センター管理業務緊急連絡表の設置  
⇒地域振興課への連絡  
(休日や夜間でも連絡可能な行政担当者の連絡先を事前に確認)  
⇒緊急事態により勤務時間外職員の招集
- ケアプラザ共同危機管理本部設置、発動
- 当社危機管理本部設置発動⇒情報収集の一元化のうえ横浜市、保土ヶ谷区と連携
- 災害等情報発信としてテレビの設置
- 最大ポスト数(職員・スタッフ用)災害時用備蓄確保



**4. リスクコントロール**

災害発生後は、通常の開館状況に戻れるよう、所管課と連携を図り、速やかに次の対応をとります。また、当社は指定管理賠償責任保険に加入し、万が一の利用者の被害・損害の対応に備えています。



⇒緊急時レベルにより、警察、消防、外部専門機関等との現場検証のもとリスク再発防止策を実施

**5. 地域とともに行う防災・防犯への取り組み**

災害に強い地域社会づくりが求められる今、指定管理者として求められているのは、「施設内の管理」だけではありません。防災まちづくり拠点の1つとして地域と連携し、当施設ができる防災・防犯活動を行い、地域住民の安全・安心に努めます。

**●今井 CC ツイッターを活用した防災、防犯情報発信**  
 横浜市防災メールに登録し、必要に応じて情報を発信。また、利用者の方が市、区、公の施設、交通機関の最新の情報を取得できるようにします。



## (4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

地域の様々な団体や人々との連携・協力は相乗効果を生み出し、地域振興にもつながります。「気楽に集えるコミュニケーションの場」として利用者が自然に集まり、地域や子どもの未来について語り会える施設を目指します。

**ア 設置理念を実現する運営内容****1. 地域団体との連携による地域振興・活性化事業**

地区センターの主役は利用者である地域の方々です。利用者の活動を支援する地区センターでは、「地域の身近なオアシス」となり、「また来たいね」と思ってもらえるような運営を行います。繰り返し集うことで交流が深まり、地域コミュニティの醸成や促進が活性化されます。私どもは、この点を重視し、利用者間で地域連携を促進・発展させてきました。今後も今まで以上に継続・発展的に地域連携を強化していきます。また、ケアプラザとの複合施設であるので、両施設で危機管理やイベント事業など幅広く連携していきます。ケアプラザと併設している地区センターの強みを最大限に生かすことが地域活性化の近道と考えます。

**2. 世代間交流事業・ボランティア受入れから次世代地域リーダー発掘へ**

地域で自分たちの活動を楽しみながら、地域を活性化する、“次世代地域リーダー”をサポートします。

夏休みに高校生が小学生を対象にした事業に参加する機会を作ります。

反省会を開き、子供たちの様子など話し合い「今、何が必要か、何が求められているのか」を共に考えていきます。

**3. 小中学生の安全・安心の場として**

保護者の方が望む地区センター、子ども達が望む地区センターの環境をそれぞれ総合し、公の施設として安全・安心を最優先としたうえで、小中学生も利用しやすい柔軟な対応をしていきます。

**4. 定期イベントの充実と継続**

定期イベントは参加してもらえ人材や団体等のパートナー発掘の場としても非常に重要な意味を持ち、様々な人材や団体が“人財”となり、当地区センターにとって欠くことのできない“ちから”ともなっています。

⇒地域団体のイベントや活動に対して、連携・協力体制を組むことにより効果の高い地域貢献をしています。

**イ 利用促進策**

当地区センター職員・スタッフの日常の接遇や対応、施設設備が良好であればこそ、おのずと継続利用してもらえ、口コミで当地区センターの評判が伝わる事で、自主事業やイベント参加者がリピーターとなり利用促進につながります。

**1. 広報活動における取組み**

わかりやすい広報活動を継続して行い、地区センターの魅力を広く伝えていきます。

施設ホームページの運営、地区センターだよりの発行(月刊)、SNS(ツイッター)発信、保土ヶ谷区広報紙への掲載、ケーブル TV の活用、地域タウン誌への掲載、自治会の掲示板掲示と回覧、自主事業チラシは他の公の施設へ設置依頼、小学校・中学校・幼稚園へターゲットを絞った(児童や親子)事業チラシの配布⇒地域の学校へは長期休み前の特別号を世帯数分発行し、配布します。

**2. 利便性の向上**

・利便性、効率性を図るべく、24時間予約ができるネットシステムを構築し、導入する事を予定。

先ずは、申込み期間を限定し実施する方向で協議中。

・備品の充実・・・貸出物品の増設(割れない軽量鏡、ヨガマット)

**3. 稼働率の低い時間帯への取組み**

・平成 28 年度は、他の時間帯に比べ稼働率の低い 午後②(15:00～18:00)に自主事業を集中して開催し、稼働率が平成 27 年度→25.9%、平成 28 年度→29.1%と 3.2%アップすることが出来ました。今年度も引き続き、実施致します。

・次世代の利用者！学生を応援します！高校生の利用を増やすことで夜間の稼働率 UP。

学生の利用によって稼働率が上がるだけでなく、職員・スタッフが高校生の部屋利用のアドバイスをを行うなどのコミュニケーションが図れ、良好な関係を築けることも期待できます。また、一般と同じルールで部屋を借りることで、社会人としてのマナーや意識を身につけてもらうことも目的とします。

**4. 日曜・祝日の開館時間延長**

・日曜・祝日の開館時間を17時から18時延長します。お部屋の利用も平日同様の時間割りになる為、分かりやすくなり、また当日の申込みであれば1時間単位での利用も可能なため様々なニーズに対応できます。

**4. 過去3年分の実績と利用促進計画**

新たな提案や改善の実施については、時間帯別、部屋別実績を半期ごとにデータ分析し、センター委員会と利用者会議で審議を図り了承を得ます。地区センターの設置趣旨を損なうことなく、サービス向上の取組みを行います。



(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について(※地区センターのみ該当)

横浜市地区センター条例に定められた利用料金設定を基準とし、今後も現状を踏襲した利用料金設定としながらも、時代と共に変化していく利用者ニーズを把握することが重要と考えています。

**ウ** 利用料金の設定について

**1. 29年度の料金設定**

今井地区センター利用料金

部屋名	定員/㎡	利用料金/ 1時間	利用料金/ 3時間	部屋名	定員/㎡	利用料金/ 1時間	利用料金/3時間
中会議室	48名/59.32㎡	270円	810円	多目的室	50名/108.42㎡	490円	1,470円
小会議室	24名/46.40㎡	210円	630円	工芸室	24名/56.00㎡	250円	750円
料理室 (2時間)	24名/60.00㎡	250円	560円	体育室 (全面)	240名	500円	1,500円
和室(全面)	20名/67.67㎡	220円	660円	体育室 (1/2面)	-----	250円	750円
和室(半面)	10名/約36㎡	110円	330円	体育室 (1/4面)	-----	390円	390円

さらなる稼働率の向上を目指し、利用料金を変更する際には、センター委員会や利用者会議での意見と、区内の他の地区センターとのバランスを考慮して設定します。

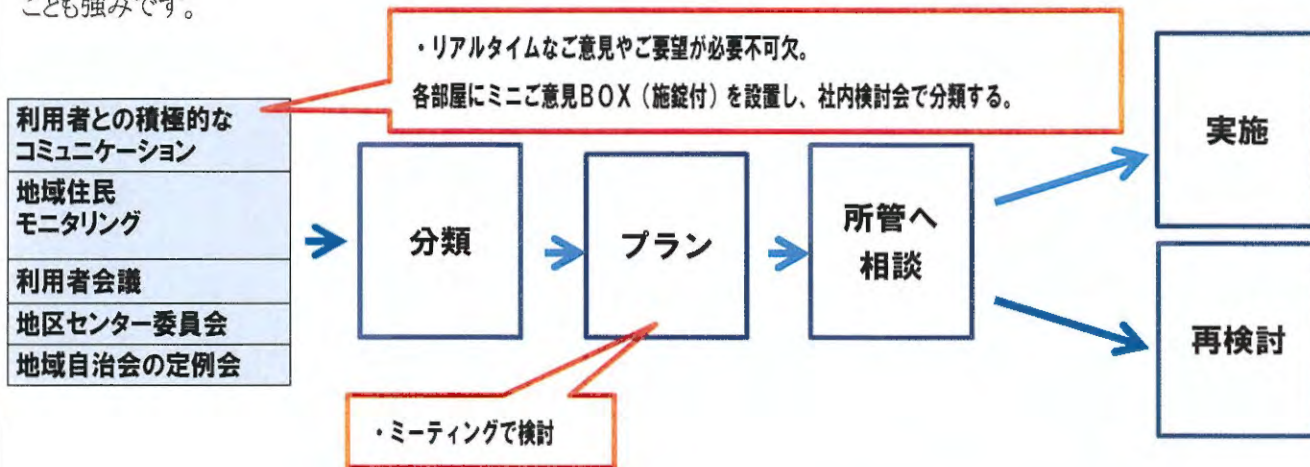
(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組み
- カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

利用者から収集した意見・要望は「施設価値向上への大切な足がかり」であると考え、可能な限り運営に反映させます。運営内容は常にPDCAサイクルで点検・改善し、「高い利用者満足度」の実現を目指します。

**エ 利用者ニーズの把握と運営への反映**

今までの「意見を待つ」受け身の姿勢から、「意見を聞く」環境づくりを行います。利用者のホットボイスやアンケート調査、ご意見箱などを通じた幅広い意見の収集等を通じて、利用者のニーズを的確に反映していきます。また、当社の横浜地区センター館長会議でも他区の情報が集まるので、他区への対応等比較できることも強みです。



私達は、コンプライアンスを重視し、この地区センターを「楽しい」「満足できる」「質の高い」人と人との触れ合いの場にできるよう、民間企業の持つ良さを遺憾なく発揮していきます。コンプライアンスには「要求、期待に応える」という意味も含まれています。

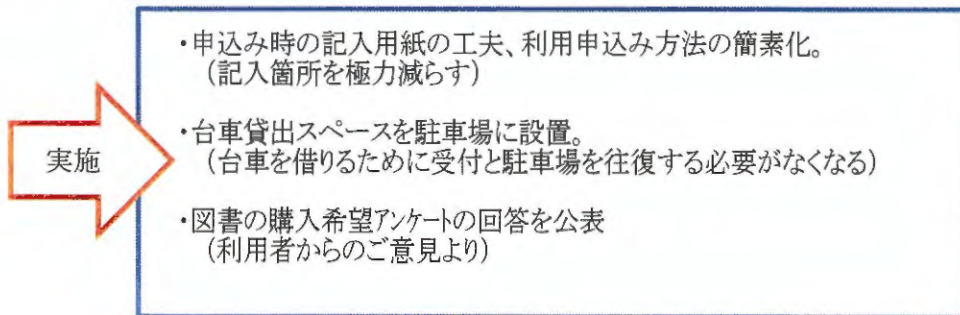
**【苦情発生時の迅速で親切・丁寧・誠意ある対応】……苦情には、潜在ニーズを明確にするヒントがある**

苦情は、当施設への期待、あるいは強い関心の表れであると受け止め意見がトラブルに発展しないようにします。そのためにも、さまざまな問題に対して、情報収集を的確に行い、迅速解決に向け努力します。

**オ 利用者サービスの向上の取組み**

指定管理者として、過去のアンケート等による利用者ニーズと利便性を考慮し、取り組みます。併設施設である今井地域ケアプラザとは、協力体制を強化し双方でメリット・デメリットを把握し、利用者へのサービス向上に努めます。

- 1、利用者の視点で
- 2、小さな取組から
- 3、出来る限り経費削減し
- 4、安全第一、安心第一
- 5、明るく、清潔、前向きに



**カ ニーズ対応費の使途について**

平成 29 年度のニーズ対応費 約117万円 (利用料金収入実績の1/3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・快適な環境を提供するための備品購入や図書購入費、改善工事等、利用者の利便向上のために活用</li> <li>・大勢の人が参加できるイベント費として活用</li> </ul>
--	--

「自分たちの施設を自分たちの手でさらに良くしていこう」という意識付けとともに、利用者の要望・意見を参考にニーズ対応費の使途を決定、公表します。

## (4) 施設の運営計画

## キ 本市重要施策に対する取組

横浜市の重要施策として、「情報公開」「人権尊重」「環境への配慮」「市内中小企業優先発注」について、市の方針に則り、確実に対応していきます。

**キ 本市重要施策に対する取組****1. 情報公開に関する考え方**

個人情報保護は厳守しつつ、情報公開に努めることも重要であることを十分認識しています。『横浜市の保有する情報の公開に関する条例』の趣旨に則り、「情報公開規程」を作成し、当施設の運営に関する情報の公開に努めます。

**【当施設で整備している情報開示対象の書類等】**

施設管理運営全般	施設概要やサービス内容、ルールが記載されたパンフレット等
維持管理業務の実施状況	映像、情報設備、備品維持管理における点検結果報告や状況報告等
施設の利用状況等施設で整備している情報開示対象の書類等	利用者対象の会議を実施。利用者アンケート実施後に開催し、結果を報告、質問の回答やさらなる意見を募ります。この会議の内容は、議事録にまとめ、後日資料として配布します。
事業の実施状況	情報公開規定に基づき、事業計画書や事業報告書などの文書を開示(実施事業数、入場者数、その他事業に関わる報告等)
管理経費等の収支状況	修繕や事業にかかった収支等
利用者の意見、要望等	個人情報保護法の範囲内で対応可能なもの

**2. 人権尊重に関する考え方**

私どもは、利用者の人権を尊重するとともに、公平・公正・平等利用を確保します。館長は、市が主催する人権研修を受講し、その受講内容とテキストを用いて職員・スタッフに同様の研修を行います。当社内では外部講師を招き、年1回の全職員・スタッフを対象とした研修を行うほか、年1回のリカレント研修による公平公正な接遇の振り返りを行い、職員、スタッフが一体となって更なるスキルアップを目指します。

**全ての利用者に公平な対応****3. 限りある資源を無駄にしない取組み …環境への配慮**

省エネルギー対策、温室効果ガス削減対策等、環境負荷低減への取組みは必須と考えます。私どもは数多くの施設の指定管理者として各施設で実施する取組みの水平展開が可能です。現指定管理者として当施設の建物・設備機能や利用状況を踏まえ、適正で確実な省エネ・省資源対策等を行い、次世代へつなげる環境保全を維持します。

地域から使えるものの再利用や寄付	《図書のリサイクル本・譲渡会を開催》 イベントで図書の譲渡会
ライトダウンデー等の実施による節電	初夏の時期にライトダウンコンサートを開催。(オカリナコンサート)
LED 導入	《導入済み(ロビー・トイレ) 提案(駐車場 ※ケアプラザと協議)》 1日平均10時間以上の点灯するスペースから開始。
その他の取組み	・紙類の消耗を抑止(文書の電子化・データ共有化) ・冷暖房の設定温度調整や時間短縮(室内の冷房設定<28度) ・横浜市の資源ごみルート回収に参加(よこはま3Rの推進) ・マイボトルの推進

**4. 市内中小企業優先発注に関する考え方**

清掃業務をはじめ、施設管理に欠かせない維持管理については、積極的に市内の専門会社を活用し、地元還元を優先しています。

委託会社は、高い専門性を必要とする分野を除き(空調関係)ほぼ市内企業を活用します。

選定にあたっては、市内企業であり、コンプライアンスを遵守した、信頼できる会社に委託しますが、最終的にケアプラザと協議のうえ、決定します。また、小規模設備の修繕などは、地域の個人事業所等に依頼します。

地域貢献事業の認定企業にスポットをあて、地域住民の購買促進につながるように多くの人が集まる地区センターのイベントへの協力、協賛を通じて発信していきます。

その他、消耗品・事務用品など地元での購入を優先しています。

## (5) 自主事業計画

**魅力ある自主事業は、参加者に新しい目標や出会いの機会を提供できます。  
各事業は、施設の設置目的の具現化、稼働率の向上など、施設価値を高めるための重要な役割を担っています。**

**1. 自主事業の基本的な考え方**

自主事業の目的は地域住民や利用者が事業に参加することにより新しい仲間やグループを形成し、自発的に活動できる機会を創出することです。それと同時に施設設置目的の具現化、世代間交流機会の提供、空き部屋の活用など多くの狙いがあり、施設の活性化はもとより地域の活性化においても非常に重要なものであると考えます。講座数を増やすことに終始するのではなく、より地域のニーズに合致した事業のテーマや内容となるよう事業品質にこだわり実施します。また、ケアプラザと併設しているメリットを十分に生かしデイケアに出張講座をしています。自主事業の成果発表を兼ねて活動していただくことで参加者のやりがいにつながることは、継続へとつながります。

**2. 自主事業の取組みについて**

アンケートの実施や日々のご意見を参考に、「求められているもの」「これから求めるもの」を把握し、スピーディーに実現へと計画をします。

- ・マンネリ化ではない「継続はチカラ」という考え方
- ・マンネリ化してはいけない工夫
- ・目的とテーマを明確に実施します。

今年度は区政90周年記念として、各イベントでブースを設け実施していきます。



ロゴをモチーフに



貝で作る「幸せカモ」ストラップ

イベント関連	マンネリ化しない工夫	年6回
定期講座	目的別	7事業
継続講座	継続はチカラ!	9事業
小学生から大人も	多世代で参加可能。	21事業 小学生対象も含む
単独講座 その他		12事業

**3. イベントの取組み…地域ケアプラザとともに**

今井地区センターは、「地域住民および利用者参加型イベント」を目指してイベントを開催します。活動サークルの発表の場だけでなく、ケアプラザと共催することでさらなる盛り上がり、多方面からの集客が見込まれます。また、お互いの利用者に分け隔てなくサービスができる機会と考えています。

**4. 多種多様な公の施設における自主事業等の実施記録を活用**

アクティオ本社では、各施設で実施した自主事業などの記録をまとめて全施設へ配布しています。類似施設の事業だけではなく、異なる種類の施設で実施された事業も知ることができるため、違う視点からのアイデアソースとして、事業企画の独創性につながります。



自主事業等実施記録書

(6) 施設の維持管理計画

施設・設備の内容を十分に把握したうえで、清潔かつその機能を正常に保持し、利用者に快適で安全な利用を提供することができるよう適正な維持管理を行います。  
ケアプラザとの併設館である事を最大のメリットを生かし、委託業者を取り決めています。

**1. 清掃、保守点検等の維持管理計画**

項目	内容	回数
備巡視点検	設備巡視点検	12
空調機保守点検及び・冷暖房機器保守点検	冷暖房切替点検、冷温水発生機配管洗浄、冷温水発生機チューブ管洗浄、ばい煙測定	5
空調機保守点検及び・冷暖房機器保守点検	中央監視装置点検・空調自動制御点検・冷却塔清掃管理	6
電気設備点検(高圧受電以上)電気工作物保安管理	巡視点検(毎月1回) 定期点検	12
レジオネラ属菌検査	水質検査	2
飲料水水質分析	水質検査【12・16・11項目】、簡易専用水質検査	3
空気環境測定	建物内空気検査	6
消防用設備点検	定期点検(機器・総合)	2
非常用自家発電設備点検	定期点検	1
昇降機点検	定期点検	12
自動ドア点検	定期点検	4
機械警備点検	機械警備	随時
駐車場管制装置	定期点検	2
清掃業務	床清掃(洗浄・ワックス)	6
清掃業務	全館ガラス清掃	6
	タイルカーペット、磁気質タイル洗浄	6
	受水・汚水雑排水清掃	2
植栽剪定・草刈	除草工	2
害虫駆除	害虫駆除	2

**2. 修繕と機器更新について**

施設運営管理会議として、双方の館長含む職員と月1回の情報交換を行います。多大な費用を要する修繕は市の建築局へ相談し、優先順位をつけて修繕を実施していきます。  
ケアプラザと共有部分については随時打ち合わせ、実施をしていきます。

平成29年度予定

- ・多目的室の空調配管水漏れ調査と改修工事
- ・駐車場 非常口付近 雨樋清掃作業(共有部)
- ・駐車場監視カメラ 2台交換工事(共有部)
- ・4Fロビー防犯カメラ設置工事

**3. 日常の見回り・点検**

職員・スタッフは、チェックリストをもとに見回りおよび点検を行っています。日々の点検で軽微な故障や破損を発見でき、行き届いた施設管理ができています。また、利用者アンケートでも「設備・施設に関する項目」を設け、改善に役立っています。

項目	チェック欄					
	7:00	11:00	1:30	4:00	6:00	終業時
外観等 緑地の点検(こま 丁寧点検)						
駐車場						
エレベーターの異常音と点検・停止状況						
スリッパ等の異常音発生						
扉の閉鎖						
非常口の閉鎖						
点検の防犯フェンスの設置状況						
防犯カメラの状況						
バスケットボールの外観点検						
体育室トイレ						
ロビー						
3Fロビー						
フリースペース						
トレーニングルーム						
1F 読書スペース						
グループ室						
会議コーナー						

## (7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について  
イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

指定管理者の使命である「地域コミュニティの創出による活性化」を図り、稼働率と収入増加を目指します。

**ア 収入計画の考え方について**

地域活動拠点として、地域団体や地域住民の継続的な施設利用、自主事業のサークル化による新たな団体利用等を促進することで、地域コミュニティの活性化とともに貸施設館としての収益を上げていきます。  
利用者促進やサービス向上への取組みを実行し、利用料金収入を確保します。

**【基本的な考え方】**

- ①前年実績をベースに実現性等を検証します。(達成の可否)
- ②特別な要因がない限り、前年実績同額以上を計画します。
- ③自主事業収入については講座数により増減がありますが、実施に必要な費用負担を原則とし、収入増を目的とした高額な単価設定を行いません。

<b>収入項目</b>	・利用料金収入 ・自主事業収入 ・コピー代/印刷代 ・イベント販売代 ・自動販売機手数料
<b>利用料金収入</b>	・新規団体登録の促進および団体登録更新の確実なフォローにより、利用団体の確保と増加に取り組んでいます。 ・企業努力により、達成可能な目標を設定して取り組んでいます。
<b>自主事業収入</b>	・増収も必要とは思いますが、現在は講座数を増加する方向ではなく、質の高い自主講座開催に主眼を置いています。 ・参加費については、あまり高額な参加費(利用者負担)にならないよう、内容についても配慮しています。 ・サークル化(継続利用)についても取り組んでいます。

**イ 増収策について**

当施設の増収策として、次の3点を掲げ、実施していきます。

施設稼働率のUPによる増収

利便性の向上による増収

地域活性化につながる取組みによる増収

私どもは、「施設・地域コミュニティの継続的な活性化」が施設や地域の持続可能な繁栄につながり、ひいては利用者・行政・指定管理者の3者における共通の財産となり、結果として施設の増収にもつながると考えます。  
これまでの当施設の運営状況や地区センター利用促進ガイドラインを踏まえ、以下の増収策を実施します。

**1. 施設稼働率をUP**

- ・会議室などの音楽活動の制限を一部緩和。  
必ず音漏れを確認させていただき、他の部屋が通常の活動が出来るか確認する。
- ・自主事業から新規サークルの立ち上げ、既存サークルの活性化支援を目的とした事業の展開。
- ・学生への貸出
- ・サークルの会員募集チラシの代行し、継続意欲を盛り上げます。

**2. サービスの向上など利用者の利便性をUP**

- ・自動販売機(食品)の増設

**3. 地域活性化につながる取組みによる増収**

- ・イベントでの物販
- ・近隣マンション管理組合の会議以外での利用の受入れ促進 PR

## (7) 収支計画(支出計画)

## ウ 支出計画の考え方について

**今井地区センターの管理運営目標に則した支出計画に基づき、効果的かつ安全な運営を実現します。経費削減がサービスの質や内容の低下につながらないことを基本として取組みます。**

**7 支出計画の考え方について**

この数年で最高17%の電力料値上げなどを経験し、私どもが多数の施設を管理運営するスケールメリットを活かして、決してサービス低下をさせない経費削減を目指しています。地域内企業等の活用のバランスも図りながら、継続して当施設の適切な管理運営に活かしていきます。

また、修繕費に関しても、予期せぬ故障や修繕が発生する事を見込んで年間計画表をもとに、併設しているケアプラザとの情報共有し優先度をつけ、行政に相談しながら実行することが重要と考えています。

変動費の管理は3か月ごとに差異がどのくらい発生しているか、その理由を追及することで改善や経費削減の成果などを把握します。

**1. アクティオの継続運営に伴うコストセーブとサービスクオリティの向上**

継続して運営することによって、「**新たな経費**」をかけることなく高水準のサービス提供と業務を遂行することができます。

- ・HPの開設など立上げに関わる支出や新規スタッフの募集、研修、採用に関する支出が不要  
⇒今井地区センターの運営を熟知した現スタッフが継続勤務
- ・継続リースによる支出の削減
- ・維持管理経費については、経験やノウハウを継続することで、極力無駄な出費を抑制
- ・様々なスキルを持つスタッフに自主事業やイベント等の講師として活躍してもらうことで、スタッフとしての更なるスキルアップを図り高水準のサービス提供へとつなげる
- ・すべてにおいて「簡素化」することが一番の経費削減

**2. 具体的な経費削減について**

現指定管理者として当施設管理運営経験を踏まえ、実行できるマルチワーク体制や3M(ムダ・ムリ・ムラ)徹底排除を継続することが効果的であると認識しています。

経費削減策	職員等が複数業務を効率よく行うマルチワーク体制	「3M」の徹底排除によるコスト削減	購買管理手法の取入れによる外部調達コストの削減	利用者の意識を高めコストを削減
反映される費用項目	人件費	光熱水費・備品費・消耗品費	維持管理費・備品費・消耗品費	光熱水費・消耗品費

具体的な  
取り組み**【人件費】**

地元雇用(20名中17名)することで緊急時対応に応じられるほか、結果的に通勤費を抑制

**【光熱水費】**

LED化で使用量削減。ケアプラザとの共有箇所も順次改修していきます。また、ムダのない温度設定を心掛け節電意識を徹底、スタッフユニフォームのクールビズ、ウォームビズ

**【消耗品費・備品費】**

消耗品は徹底的な在庫管理により無駄をなくし、備品はこまめな点検と修理で予期せぬ破損を防ぐ紙類の消耗を抑止、利用者への意識喚起による対応策、必要かつ最小限のOA機器の設置

**【その他】**

電話会社やインターネット接続事業者も、コストパフォーマンスの良い会社を選択

**3. トリプルチェックの経理体制による経費の適切な管理**

館長とは別に施設内に経理担当者、本社でも指定管理事業専門の経理担当者を配置し、経理体制を強化しています。施設では、本社とは切り離して入出金処理をします。施設運営資金(小口費用や光熱水費、つり銭等経費)は、本社(指定管理事業専門部署と財務部)でチェック後、必要資金を口座に振り込みます。

チェック機能が複数あることによって、監視によるムダな経費が抑制できます。これらのチェックを経て、保土ヶ谷区へ適正な収支報告を行っています。

**4. 当社の横浜市地区センター(7施設)館長会議での収支報告**

横浜市地区センター館長会議では、各地区センターの収支報告を毎月行っています。他の地区センターと比較できるので、同項目での支出の差異などが生じた場合に原因や解決策を見出すことが可能です。

各地区センターにおける業務に対する問題点や改善策、他行政区での取組み等の情報交換やディスカッションによって、さらに広い視野から各種状況に応じた運営の提案ができます。

## 平成29年度 今井地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
イベント(ケアプラザ共催) 1)地域 カレーで集う	どなたでも	20,000	20,000	0	0	0	0
イベント(ケアプラザ共催) 2)今井こども夏まつり	どなたでも	200,000	200,000	0	0	0	0
イベント(ケアプラザ共催) 3)今井囲碁将棋大会	どなたでも 48人 100円	5,000	200	4,800	0	0	5,000
イベント(ケアプラザ共催) 4)今井秋まつり	どなたでも	150,000	150,000	0	0	0	0
イベント(ケアプラザ共催) 5)クリスマスチャリティー ダンスパーティー&生バンド演奏	どなたでも 100人 100~300円	10,000	10,000	0	0	0	10,000
イベント(ケアプラザ共催) 6)ファミリーDAY	どなたでも	100,000	100,000	0	0	0	0
定期講座 7)男のおもてなし 料理教室(全10回)	成人男性 12人/回 1,800円/回	258,000	42,000	216,000	100,000	156,000	2,000
定期講座 8)ハンドメイドくらぶ 小物作り(全4回)	どなたでも 25人/回 無料	16,000	16,000	0	6,000	10,000	0
定期講座 9)おはなし会 (全3回)	未就学児と保護者 20人/回 無料	15,000	15,000	0	15,000	0	0
定期講座 10)なかよし劇場 (全2回)	どなたでも 40人/回 無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0
定期講座 11)よみがたり (全6回)	未就学児と保護者 20人/回 無料	15,000	15,000	0	15,000	0	0
定期講座 12)午後のピアノの調べ (全4回)	どなたでも 20~30人 無料	25,000	25,000	0	20,000	0	5,000
定期講座(ケアプラザ共催) 13)ライフデザイン (全4回)	成人 30人 無料	21,500	21,500	0	20,000	0	1,500



連続講座	成人						
14)いきいき火曜日 体カアップ(前・後期 全14回)	20人/期 2,500円/期	100,000	0	100,000	70,000	0	30,000
連続講座	成人						
15)いきいき火曜日 ストレッチ(前・後期 全14回)	15人/期 2,500円/期	78,000	3,000	75,000	70,000	0	8,000
連続講座	成人						
16)コツコツ金曜日 ピラティス(前・後期 全14回)	12人/期 2,500円/期	70,000	10,000	60,000	70,000	0	0
連続講座	成人						
17)コツコツ金曜日 骨盤エクササイズ(前・後期 全14回)	12人/期 2,500円/期	70,000	10,000	60,000	70,000	0	0
連続講座	成人						
18)リフレッシュ金曜日 すっきりヨガ(前・後期 全14回)	12人/期 2,500円/期	70,000	10,000	60,000	70,000	0	0
連続講座	成人男性						
19)男性限定! ストレッチヨガ (全8回)	10人/回 400円/回	40,000	8,000	32,000	40,000	0	0
連続講座	小学生以上成人						
20)字が上手くなる教室 (全5回)	16人/回 400円/回	34,600	10,600	24,000	25,000	9,600	0
連続講座	成人						
21)ハーブを学ぼう (全3回)	12人/回 1,800円/回	86,600	200	86,400	24,000	57,600	5,000
連続講座	どなたでも						
22)利休宿~茶道教室~ (全2回)	25人/回 300円/回	25,000	10,000	15,000	10,000	15,000	0
サークル応援事業	成人						
23)パッチワークをはじめよう (全6回)	12人/回 3,500円	44,400	2,400	42,000	30,000	14,400	0
サークル応援事業	成人						
24)そば打ちを楽しむ (全5回)	16人/回 2,000円/回	32,000	0	32,000	0	32,000	0
サークル応援事業	成人						
25)今井で活動してます! 体験会	各10~20人 無料	15,000	15,000	0	0	0	15,000
その他	成人						
26)プリザーブドフラワー (年3回)	12人/回 1,500円/回	71,000	17,000	54,000	15,000	54,000	2,000
その他	成人						
27)藍の生葉染め	12人 2,000円	32,000	8,000	24,000	8,000	24,000	0
その他	成人						
28)和菓子を作ろう (年4回)	12人/回 800円/回	44,000	5,600	38,400	20,000	24,000	0

その他	成人							
29)ワンプレート料理	12人/回							
(年3回)	1,500円/回	68,200	14,200	54,000	15,000	43,200	10,000	
その他	成人							
30)着付け教室	8人/回							
(年3回)	500円/回	12,000	0	12,000	12,000	0	0	
その他	成人							
31)散策ウォーク	16人/回							
(年2回)	100円/回	14,000	10,800	3,200	10,000	0	4,000	
小学生対象	小学生							
32)みんなでドッチビー	30人							
	無料	8,000	8,000	0	0	0	8,000	
小学生対象	小学生							
33)ゲームのプログラミング	16人							
	500円	10,000	2,000	8,000	10,000	0	0	
小学生対象	小学生							
34)学ぼう!宇宙	20人							
	300円	15,000	9,000	6,000	10,000	0	5,000	
小学生対象	小学生							
35)書初めの基本	16人							
	無料	13,000	13,000	0	0	8,000	5,000	
小学生対象	小学生							
36)木工教室	20人							
	200円	30,000	26,000	4,000	10,000	20,000	0	
小学生対象	小学生							
37)理科教室	16人							
ヘリコプター作りとその仕組み	300円	22,000	17,200	4,800	10,000	12,000	0	
企業協賛	どなたでも							
38)今井ミニオケ!	150人							
音楽コンサート	無料	120,000	120,000	0	100,000	0	20,000	
企業共催	小学生~中学生							
39)肉まんあんまん作り	24人							
(年2回)	300円	15,000	600	14,400	0	15,000	0	
企業共催	成人							
40)おうちでてまえ味噌	25人							
	1,200円	34,700	4,700	30,000	8,000	26,700	0	
合計(ニーズ対応費除く)		1,560,000	500,000	1,060,000	903,000	521,500	135,500	

※赤字のイベントの経費はニーズ対応費 合計470,000円

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 1) 地域カレーで 集う	【目的】 ケアプラザのボランティア団体と地域を「つなぐ、集う」 をテーマに開催。 【内容】 子供も大人も楽しめるカレー専門の屋台。マンネリ化しな い「新ゲーム」も実施予定。	6月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 2) 今井こども 夏まつり	【目的】 夏休みに向けて、子供たちの居場所である地区センターを 知って頂けることを目的とします。いつも利用している サークルや団体の方たちの発表の機会を設けます。 【内容】 夏休みの宿題のアイデア満載の体験会からお化け屋敷、 サークル体験会、団体発表など	7月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 3) 今井囲碁将棋 大会	【目的】 共通の趣味を持つ仲間との楽しんで頂く事や、こども達が 参加することで多世代交流を目的とします。 【内容】 設立当初からの恒例の囲碁大会。今年はパワーアップして 将棋大会も同時開催。将棋大会は小学生から参加できま す。	10月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 4) 今井秋まつり	【目的】 地区センター、ケアプラザで活動している団体、サークル の方の展示、発表をします。日頃の成果をご覧いただく事 で新たな仲間作りも出来ます。地域自治会の文化祭も兼ね た大型イベント。 【内容】 団体の発表、展示、体験会、模擬店など	11月/1回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 5) クリスマス チャリティー ダンスパーティー &生バンド演奏	【目的】 今井のチャリティーイベント。踊れない方も楽しめるダンスパーティーにすることで多くの方が参加できます。 【内容】 ダンス、生バンド演奏、お楽しみカラオケタイム	12月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント (ケアプラ共催) 6) ファミリー DAY	【目的】 多世代交流、地域交流を目的にしています。 【内容】 地域団体のバザーや模擬店。サークルの体験会、ミニコンサート他	2月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
7) 男のおもてなし	【目的】 はじめての方でも楽しめる男性限定の料理教室。団塊世代の仲間作りを目的とします。 【内容】 和食中心の料理教室	4~3月/10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
8) ハンドメイド くらぶ	【目的】 共有スペースで開催する「見える自主事業」を目的とします。気軽に！どなたでも！参加できる手作り講座です。 【内容】 貝のストラップ、ポンポンで作る動物など	5, 712, 2月/4回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
9) おはなし会	<p>【目的】 地域の子育て支援の場、未就学児と保護者を対象に親子・祖父母と孫の絆を深めていただきます。</p> <p>【内容】 おはなし、紙芝居、わらべうた、手遊びなどを楽しみます。</p>	5, 12, 2月/3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
10) なかよし劇場	<p>【目的】 地域の子育て支援の場、未就学児と保護者、小学生を対象に親子・祖父母と孫の絆を深めていただきます。</p> <p>【内容】 人形劇を主体にうたあそびやゲームなどを楽しみます。</p>	7, 11月/2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
11) よみがたり	<p>【目的】 プレイルームやロビーで開催することで、気軽にどなたでも参加しやすい環境を整え、本やかみしばいの楽しさを伝える事を目的とします。</p> <p>【内容】 読み聞かせ、かみしばいなど</p>	4~12月/6回 (8, 11月除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
12) 午後のピアノの調べ	<p>【目的】 ベビーカーのままでも参加でき、ホッと一息できるミニコンサートを目的とします。</p> <p>【内容】 ピアノ演奏、音楽にまつわるお話しなど</p>	5~11月奇数月/4回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
13) ライフデザイン	<p>【目的】 中高年を対象に身近な問題をテーマに専門家を講師に講演します。安心して参加できる講座を目指します。</p> <p>【内容】 正しい健康管理、エンディングノートの役割、経済など</p>	6, 9, 11, 1月/4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき火曜日 14) 体力アップ	<p>【目的】 体力アップ、健康維持を目的に定期的開催します。脳トレから筋トレまで、自分に合う運動レベルを知る事から始まります。無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 脳トレからエアロビクスまでトータル健康サポート</p>	4~7月/7回 9~12月/7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いきいき火曜日 15) ストレッチ	<p>【目的】 健康維持を目的に定期的開催します。正しいストレッチは良い眠りにとても効果的。無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 正しいストレッチ</p>	4~7月/7回 9~12月/7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コツコツ金曜日 16) ピラティス	<p>【目的】 健康維持を目的に定期的開催します。体幹トレーニングの為、産後のママ達も無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 体幹トレーニング</p>	4~7月/7回 9~12月/7回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コツコツ金曜日 17) 骨盤エクササイズ	<p>【目的】 健康維持を目的に定期的に開催します。骨盤を集中的にトレーニングします。無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 骨盤ストレッチ、体操</p>	7月/7回9~12月/7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リフレッシュ金曜日 18) すっきりヨガ	<p>【目的】 健康維持を目的に定期的に開催します。週末の疲れを解消。無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 ヨガ</p>	4~7月/7回 9~12月/7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
19) 男性限定！ ストレッチヨガ	<p>【目的】 健康維持を目的に定期的に開催します。男性限定にすることで、個々の体力に合わせアドバイス。無理なく楽しくを目標とします。</p> <p>【内容】 ヨガ、ストレッチ</p>	9~12月/7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
20) 字が上手くなる教室	<p>【目的】 硬筆を中心に練習します。小学生から大人まで参加できる時間帯に設定しました。</p> <p>【内容】 硬筆、筆ペンなど</p>	5~7月/5回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
21) ハーブを学ぶ (全3回)	<p>【目的】 時期に合わせたハーブをピックアップして、育て方と活用方を紹介します。</p> <p>【内容】 ミニ寄せ植え、ラベンダーの活用他</p>	5～7月/3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
22) 利休宿の お茶会 ～茶道教室～	<p>【目的】 お稽古や地道な練習成果をお披露目する機会とします。ダイケア出張やイベントで発表することでやりがいや達成感を得ることが出来ます。また、喜びを味わってもらいます。</p> <p>【内容】 お茶会</p>	7, 11月/2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
23) パッチワーク をはじめよう	<p>【目的】 はじめての方が対象。自分の作りたいもので挑戦していきます。自主事業後のサークル活動をめざし地域仲間作りができるように、バックアップもしていきます。</p> <p>【内容】 パッチワークの基本から</p>	5～7月/6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
24) そば打ちを 楽しむ	<p>【目的】 初めの方でも気軽に始められる講座を目指します。また、自主事業後のサークル活動をめざし地域仲間作りができるように、バックアップもしていきます。</p> <p>【内容】 本格そば打ち</p>	5～11月/4回



## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
25) 今井で活動 してます! 体験会	<p>【目的】 今井地区センターで活動中のサークルの方対象に会員の募集や仲間作りを応援する事を目的とします。</p> <p>【内容】 手芸や体操など</p>	7月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
26) ブリザーブド フラワー	<p>【目的】 季節に合わせたミニアレンジをします。ブリザーブドフラワーの管理方法やアレンジ方法を学びます。</p> <p>【内容】 ブリザーブドフラワー</p>	7, 10, 12月/3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
27) 藍の生薬染め	<p>【目的】 藍の育て方や活用方法なども一緒に学びます。染物を通して、自然と親しむ暮らしを楽しむことを目的とします。</p> <p>【内容】 生薬を摘むことからはじめ、シルクのストールを染め上げます。</p>	8月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
28) 和菓子を 作ろう	<p>【目的】 日本のお菓子「和菓子」を手作りすることで、身近に感じてもらおう事を目的とします。</p> <p>【内容】 神奈川県名物「桃果」や季節の和菓子</p>	4~2月/4回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
29) ワンプレート料理	<p>【目的】 ランチに限らずスイーツなどのワンプレート料理のアイデアを学びます。</p> <p>【内容】 タイ料理、ワンプレートスイーツなど</p>	5月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
30) 着付け教室	<p>【目的】 タンスに眠っている着物を活用しましょう。普段着る着物から訪問着まで学びます。</p> <p>【内容】 着物を持参して、着付けを学びます。</p>	7月/3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
31) 散策ウォーク	<p>【目的】 家族や仲間と過ごし、思い出に残る時間を過ごしていただきます。。ウォーキングは、健康維持地域交流を目的とします。</p> <p>【内容】 歴史に残る史跡、昔話、伝承や文化財などから散策を通じて学びます。</p>	4, 10月/2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
32) みんなでドッチビー	<p>【目的】 体育室を利用し気軽に安全に遊べる団体スポーツを仲間とともに楽しんでもらいます。</p> <p>【内容】 子どもたちに今大人気のドッチビー。フリスビーでドッチボールのように遊ぶこの競技を、地区センター職員、スタッフ自らが指導員となりドッチビーを普及させています。</p>	7, 3月/2回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
33) ゲームのプログラミング	<p>【目的】 ゲームをするのは楽しい。作るのはもっと楽しい。今、注目されている職業プログラマーを体験します。</p> <p>【内容】 フリーソフトを活用します。本格コマンドを使い、オリジナルのゲームを完成させます。</p>	7月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
34) 学ぼう！宇宙	<p>【目的】 宇宙には何があるのか。子供たちの疑問に答えることでさらなる興味を引出します。夏休みの宿題に役立ちます。</p> <p>【内容】 空と宇宙の違いなど、専門家から学びます。</p>	9月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
35) 書初めの基本	<p>【目的】 冬休みの宿題でもある書初め。基本を知ると、すぐ上手に書けるようになります。書道の楽しさを知って頂けます。</p> <p>【内容】 講師から基本を教えてもらいます。</p>	1月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
36) 木工教室	<p>【目的】 エコを意識した材料を意識しながら、子ども達の豊かな発想を形にします。また、正しい道具の使い方を学ぶことが出来ます。夏休みの宿題に役立ててもらいます。</p> <p>【内容】 簡単な設計から作品を完成させます。</p>	7月/1回

## 平成29年度 今井地区センター自主事業別計画書 (単表)

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
37) 理科教室 ヘリコプター工作 と仕組み	<p>【目的】 ミニヘリコプターを作る事で飛ぶ原理を学びます。</p> <p>【内容】 ヘリコプターを身近な材料で作製、原理を学びます。</p>	5月/1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
38) 今井ミカ!	<p>【目的】 クラシックからJ-POPまで「オーケストラ」でお届けします。ミニオケとして定着できるコンサートを目指します。</p> <p>【内容】 クラシックからJ-POPまでどの世代も楽しめるコンサート</p>	7,2月/2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
39) 肉まん あんまん作り	<p>【目的】 企業と連携して、専門的・ためになる知識を習得できる講座を低コストで提供できる機会を設けることを目的とします。</p> <p>【内容】 肉まん、あんまん作り</p>	10月/2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
40) おうちで てまえ味噌	<p>【目的】 企業と連携して、専門的・ためになる知識を習得できる講座を低コストで提供できる機会を設けることを目的とします。</p> <p>【内容】 手作り味噌と管理方法</p>	1月/1回

目標設定・自己評価合体版

平成 29 年度今井地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標 第 29 条第 1 項・第 2 項 第 38 条第 1 項・第 4 項	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	第 29 条第 2 項 第 38 条第 4 項	自己 評価	
利用者 サービス	<p>事業計画書</p> <p>(2)イ 地域特性、地域ニーズ</p> <p>いつまでも住みたいまち「今井町」。地域の相互交流の拠点</p> <p>①地域団体、自治会などと協力・共催で行うイベント実施。</p> <p>②継続性ある事業と魅力ある単独事業を組み合わせ実施。</p> <p>大型共催イベント・・・6回/年</p> <p>継続事業・・・前期・後期のスポーツ系など</p> <p>単独講座・・・和菓子作り、季節の料理教室など</p>			第 38 条第 1 項		
	<p>ウ 公の施設としての管理</p> <p>①接遇研修・・・年 1 回</p> <p>②セキュリティの強化 (HP、個人情報の保管をダブル施設)</p> <p>③業務マニュアルの作成</p> <p>④情報提供の公平性</p> <p>→区広報、地域回覧、館内掲示、HP、ツイッター</p>					
	<p>(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映</p> <p>①利用者会議・センター委員会・・・各年 2 回</p> <p>②種別アンケート実施・・・自主事業、部屋利用他</p> <p>③アンケート BOX (ご意見箱) の収集 (月 1 回)</p> <p>タイムリーなご意見を把握するため、毎月でスタッフミーティングで検討。</p> <p>ミーティングで検討する。</p>					
	<p>オ 利用者サービス向上の取組</p> <p>・アンケートにより平成 29 年度実施</p> <p>①ケアプラザ共有の台車置き場を駐車場に設置。</p> <p>②サークル募集のポスター作成をお手伝い。</p> <p>③会議機の配置を変更。(ホットボイスより)</p>					

業務運営	<p>事業計画書</p> <p>(3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制</p> <p>館長 1名、副館長・職員 2名、コミュニテースタッフ 15名、作業スタッフ 2名（障害者雇用含む）</p>			
	<p>ウ 緊急時の体制と対応計画</p> <p>未然防止策の実施：ヒヤリハット活動と分析、見回り点検表の活用。ツイッター活用：防災防犯に関してフォローし利用者と情報共有する。</p>			
	<p>(4)ア 設置理念を実現する運営内容</p> <p>①世代間交流事業：高校生が小学生対象の事業に参加</p> <p>②小学生から成人まで参加できる事業展開。</p> <p>③イベントの実施：利用者、サークル仲間、地域団体が参加し実施します。ケアプラザと共催。</p>			
	<p>イ 利用促進策</p> <p>①年間利用者数：100,000人 過去3年平均数 約10%増</p> <p>②稼働率：47% 過去3年平均より約4%増</p> <p>③今井地区センター ツイッター開始</p> <p>④施設予約のネットシステム導入（利用制限あり）</p> <p>⑤次世代利用者として高校生の団体利用の部屋貸しスタート。</p> <p>⑥日曜・祝日の開館時間延長。17時から18時へ</p>			
	<p>キ 本市重要施策に対する取組</p> <p>①人権尊重に関する研修：年1回</p> <p>②省エネルギー対策：LED化 引き続き実施</p> <p>・市内中小企業への発注の考え方</p> <p>中規模修繕は市内業者への見積もり依頼をし、ケアプラザと協議の上、発注業者を決定。</p>			
	<p>ク アイデア提案を募った項目（該当施設）</p>			
	<p>(5) 自主事業計画</p> <p>①年間参加人数→延べ10,000人目標</p> <p>②育児付講座を実施</p>			

	(6) 施設の維持管理計画			
	①委託業者に体育室備品メンテナンスの項目に追加。年1回			
職員育成	事業計画書 (3)ア 管理運営に必要な組織、人員体制 館長 1名、副館長・職員 2名、コミュニテースタッフ 15名、 作業スタッフ 2名（障害者雇用含む）			
	イ 個人情報保護等の体制と研修計画			
	①個人情報保護研修→年2回（4月、11月） ②新職員、スタッフのリカレント研修（採用後2カ月以内） ③人権研修→年1回 ④社内セルフモニタリング→年3回 ⑤防災、防火訓練→年2回 ⑥介護サポート研修→年1回 ⑦AED研修→年1回 ⑧スタッフミーティング→年10回			
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画（における効率化の工夫） ①年間修繕計画を作成。予算の約5～7割が計画済み。 ②変動費（主に光熱水費）の削減→29年度予算より削減目標-5%			
	(7)ア 収入計画の考え方 前年実績ベースに、利用促進、サービス向上への取組みを実行			
	イ 増収策 ①利用料金収入 過去3年間平均約3%増 約3,500,000円 ②雑収入 前年比約4%増 約800,000円 ③稼働率 過去3年間平均4%増 47% 高校生への利用拡大、サークル応援事業開催など			
	ウ 支出計画 ①設備の計画的な修繕と予測 ②変動費の3か月予測で差異の原因を追究する ③業務簡素化できる事項を提案しスタッフミーティングで検討			

	(4)カ ニーズ対応費の使途 (地区センターのみ) ・117万円 図書購入費、イベント実施経費、貸出物品の購入など ・目標設定の視点に基づく目標を記載			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)	利用者等の意見の把握方法 主な意見、要望	意見、要望に対する対応		
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載



# 平成29年度 今井地区センター年間スケジュール(案)

H29.3月現在

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		6月11日 ケアプラザ主催 地区センター協力 地域カレーで集う	7月15日 地域ケアプラザ・地区センター合同今井こども夏まつり		9月下旬 第1回 利用者会議 センター委員会	10月中旬 今井囲碁・将棋大会	11月4・5日 地域ケアプラザ・地区センター合同 秋まつり	12月上旬 クリスマスチャリティーダンスパーティー		2月下旬 ファミリーDAY	3月上旬 第2回 利用者会議 センター委員会
									年末年始休館 12月28日～1月4日		
	個人情報 5月30日			消防訓練 8月29日		プライバシーマーク研修 人権研修 10月31日			日 消防訓練 1月30日		
4月25日		6月27日	7月25日		9月26日		11月28日	12月26日		2月27日	3月27日

休館日 毎月最終火曜日